

LiveShellX(rev3000以降)

接続スタートアップガイド

2025年4月10日

ソフトバンク株式会社



項番	日付	変更内容
1	2020/8/20	初版
2	2025/4/10	rev.3000用のマニュアルに改訂



LiveShell.Wのオンラインマニュアルは取り扱い元となるcerevo社のホームページにて公開されています。

詳しい情報をお知りになりたい方は以下のサイトからご確認ください。

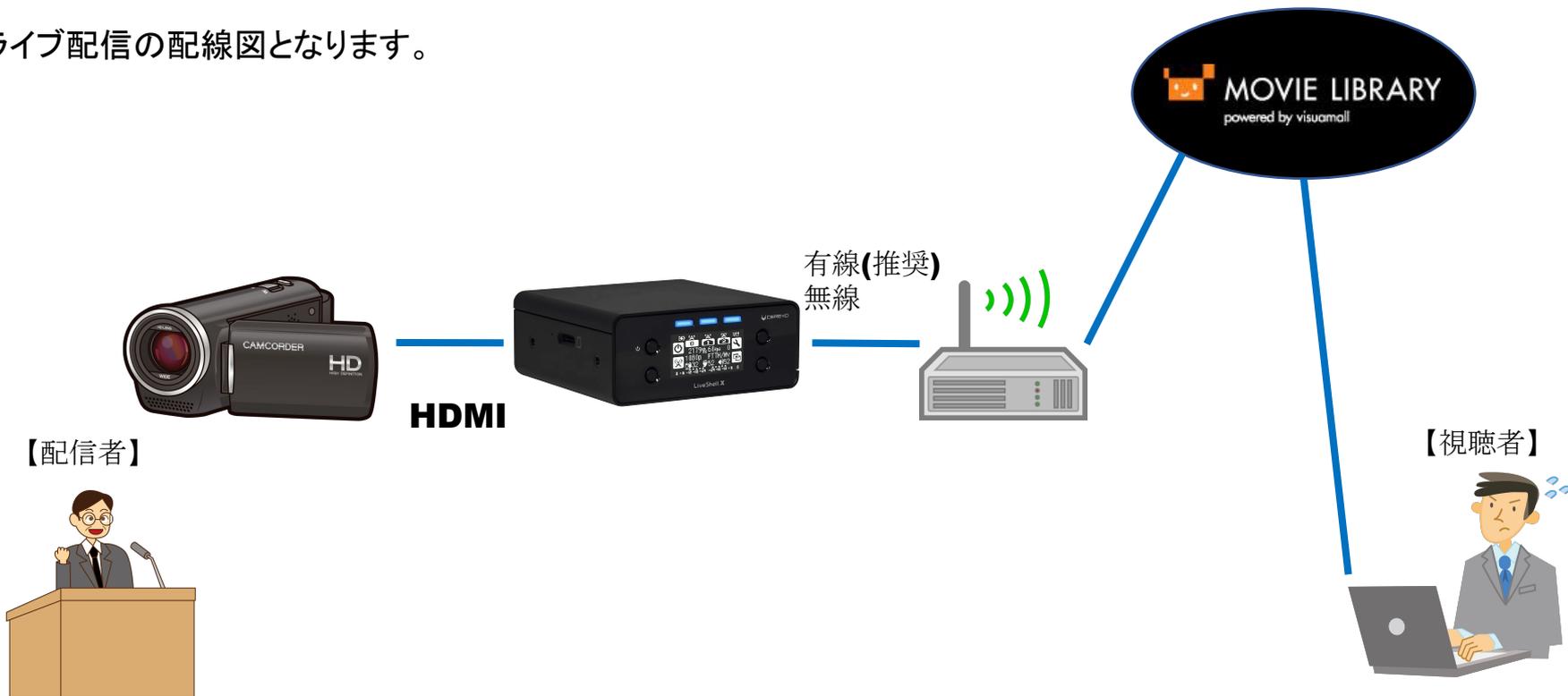
<https://liveshell-x-manual.cerevo.com/ja/>

【注意事項】

- ◆LiveShell Xはプロキシ経由での接続には対応しておらず、
プロキシ経由でのインターネット接続必須の環境ではLiveShell X はご利用いただけません。
- ◆LiveShell X はカフェ等で提供されているWi-Fi接続サービスなど、
webブラウザでの認証が必要なネットワークへの接続には対応していません。
- ◆「配信したい品質にあった十分な上り帯域が確保されていること。(2~3Mbps以上の帯域を推奨)」
「通信の安定性を考えて有線接続を推奨」
- ◆LiveShell Xが使うポート
80/tcp (LiveShell WのWebアプリケーションにて利用)
1935/tcp (RTMPを利用する場合)
443/tcp および 6275/tcp (LiveShell Remoteを使用する場合)



ライブ配信の配線図となります。



初期設定

配信設定

※ソフトバンクにて配信設定を行った場合は
配信設定にお進みください

ムービーライブラリの管理者ページのURLへブラウザでアクセスします。
ユーザーID、パスワードを入力してログインします。
ログイン後右上、【マイメニュー】→【管理画面】を押下してください。

MOVIE LIBRARY
powered by visumail

アカウントをお持ちの方はこちら

Eメールアドレス / ユーザID

パスワード

アカウントログイン

MOVIE LIBRARY powered by visumail

チャンネル 後で見る(0)

コンテンツ検索

マイメニュー

プロフィール

ソフトバンク

管理画面

再生履歴

メッセージ

コンテンツ管理

- > 動画のアップロード
- > 動画の管理
- > 画像のアップロード
- > 画像の管理
- > コンテンツグループの登録
- > コンテンツグループの管理

サポート

- > 利用マニュアル
- ログアウト

【コンテンツ管理】→【ライブ動画登録】をクリックします。

- ① [ライブチャンネル名]: プルダウンより選択
- ② [動画タイトル]: 任意のものを記入
- ③ [チャンネル名]: 任意のものを選択
- ④ [カテゴリ名]: 任意のものを選択
- ⑤ [公開の設定]: 公開にチェック
- ⑥ [配信予定日]: 配信日時を選択
- ⑦ 登録

MOVIE LIBRARY 管理者メニュー
powered by visuacall

ダッシュボード
アカウント管理
メニュー管理
コンテンツ管理
動画登録
動画一覧・編集
画像登録
画像一覧・編集
コンテンツグループ登録
コンテンツグループ一覧・編集
ライブ動画登録
ライブ動画一覧・編集
録画済みライブ動画一覧
スライド用PDFファイル登録
スライド用PDFファイル一覧
コンテンツ一括アップロード
コンテンツ一括アップロード一覧

ライブ動画登録

ライブチャンネル名
① live_1

動画タイトル
② TEST

説明文/紹介文

ファイルアップロード
ファイルを選択 選択されていません

チャンネル名
③ 全社

カテゴリ名
④ ライブ配信テスト

公開の設定
⑤ 公開 非公開

配信予定日
⑥ 今すぐ公開する 指定する

開始日時 ※時間は24時間表記です

終了日時 ※時間は24時間表記です

動画オプション設定 設定する ▼

⑦ 登録



コンテンツ管理

- 動画登録
- 動画一覧・編集
- 画像登録
- 画像一覧・編集
- コンテンツグループ登録
- コンテンツグループ一覧・編集
- ライブ動画登録
- ライブ動画一覧・編集**
- 録画済みライブ動画一覧
- スライド用PDFファイル登録
- スライド用PDFファイル一覧
- コンテンツ一括アップロード
- コンテンツ一括アップロード一覧
- コンテンツExcelデータ取込

コンテンツコメント

管理者報告

ランキング

お知らせ管理

配信メール管理

基本情報管理

全て

カテゴリ名

全て

コンテンツグループ名

動画タイトル

タグ

公開日

公開状況

- 全て
 非公開
 公開前
 公開中
 公開終了

検索

【コンテンツ管理】→【ライブ動画一覧・編集】をクリックします。
再生ボタンをクリックします。

チェックしたライブ動画の操作

検索結果 (1~1を表示/全1件) 1

	ID	動画情報	チャンネル名 カテゴリ名	公開日	投稿者	編集
<input type="checkbox"/>	32	 LIVE配信 グループ：未登録	パブリック スタートアップガイド	2019/08/23 10:52 ~		<input checked="" type="button" value="再生"/> <input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="非公開"/> <input type="button" value="スライド"/> <input type="button" value="削除"/>



-ムービーライブラリ設定編-

[公開ポイント]、[ストリーム名]、[ユーザ名]、[パスワード]を確認し、メモをします。
上記サーバー情報がLiveShell側の設定登録に必要となります。

※ムービーライブラリでの設定は1度終了となります。

動画「LIVE配信」の再生



公開ポイント	
ストリーム名	
ユーザ名	
パスワード	

[登録ページはこちら](#)



次にLiveshell X本体の作業を行います。初めに内容物を確認します。

Liveshell X本体にACアダプタ、HDMIケーブル(カメラ接続)、有線LANケーブルを接続します。

※HDMIケーブル、有線LANケーブルは内容物に含まれていないので別途ご用意ください。



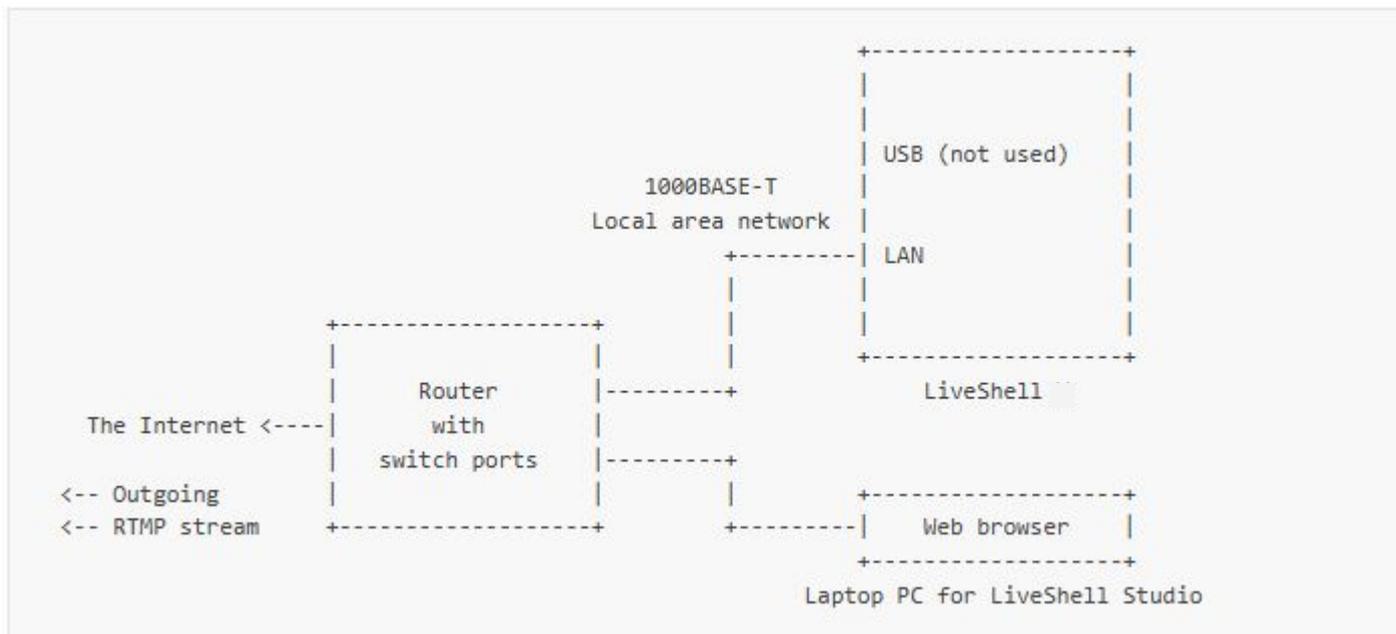
内容物一覧

- ・LiveShell X本体 × 1
- ・無線LANアダプタ × 1
- ・専用ACアダプタ × 1
 - ※Aタイプ(日本・米国向け) /
 - SEタイプ(欧州向け) /
 - BFタイプ(イギリス向け) ケーブル 各 × 1
- ・設定ケーブル × 1
- ・LiveShell Xクイックセットアップガイド × 1



LiveShell.xと設定用PC(Web browser)のネットワーク構成図を下記に記載します。

スイッチングハブで接続するような形になります。

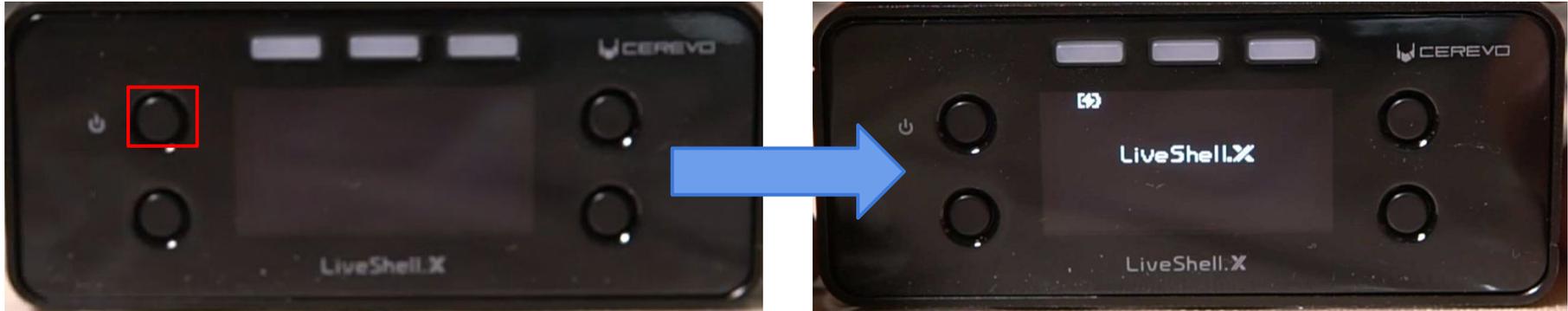




-Liveshell X本体 の設定-

Liveshell X本体がネットワークに接続可能な環境が整ったら電源を入れます。

※電源は下記赤枠のボタンを長押しすることで起動します。





-Liveshell X本体 の設定-

言語選択画面が表示されるので英語または日本語より選択してください。
言語を決定すると自動で画面が切り替わり接続中になります。





接続中画面から初期画面に切り替わります。

有線接続でDHCP IP取得の場合



※固定IP、無線接続の場合、Liveshell x のマニュアル「4-2 ネットワーク接続」を参照してください。
<https://liveshell-x-manual.cerevo.com/ja/manual.html#network-connection>



-LiveShell X本体 の設定-

LiveShell X をご利用いただくためには 設定が必要になります。LiveShell Xと同一ネットワークにいるPCのブラウザから設定を行います。そのためまずは、LiveShell.XのIPアドレスを確認する必要があります。

- ・フロントパネルから、右下のボタンを2回押します。
 - ・IPアドレスが表示されるので、PCのブラウザからそのIPアドレスを入力してアクセスします。
- 下記例ではhttp://192.168.1.54/にアクセスします。



2回押す



有線接続でDHCP IP取得の場合



-Liveshell Studioにアクセス-

ブラウザでLiveshell.xのフロントパネルに表示したIPにアクセスするとLiveshell Studioの画面が表示されます。ここでは、チャンネル #1に設定を加えていきます。赤枠内右上にある「配信先設定」をクリックします。

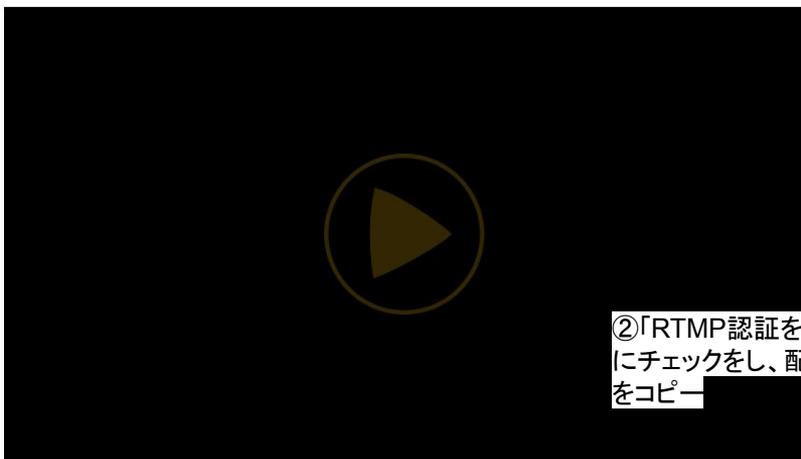
The screenshot shows the Liveshell Studio interface. The top bar includes the title 'LiveShell Studio for LiveShell X', a link to the 'オンラインマニュアル' (Online Manual), and a language dropdown set to '日本語'. The main interface is divided into several sections: '充電完了' (Charging Complete) and 'HDMI 1080p' status; 'オーディオミキサー' (Audio Mixer) with sliders for HDMI, LINE, and MASTER; 'オーディオストリーム #0' and '#1' settings including bit rate and channel options; 'テロップ' (Teletext) panels with 'OFF' status and '編集' (Edit) and '削除' (Delete) buttons; and three channel control panels for 'チャンネル #0', '#1', and '#2'. The 'チャンネル #1' panel is highlighted with a red box, and its '配信先設定' (Distribution Settings) button is also highlighted with a red box.



-配信先を設定-

ムービーライブラリ「管理者画面」⇒「コンテンツ管理」⇒「ライブ動画一覧・編集」⇒「再生」で表示される入稿先情報をコピーし、Liveshell Studioのチャンネル#1の配信先に設定する。

画面「ライブchannel1(1.2Mbps)」の再生

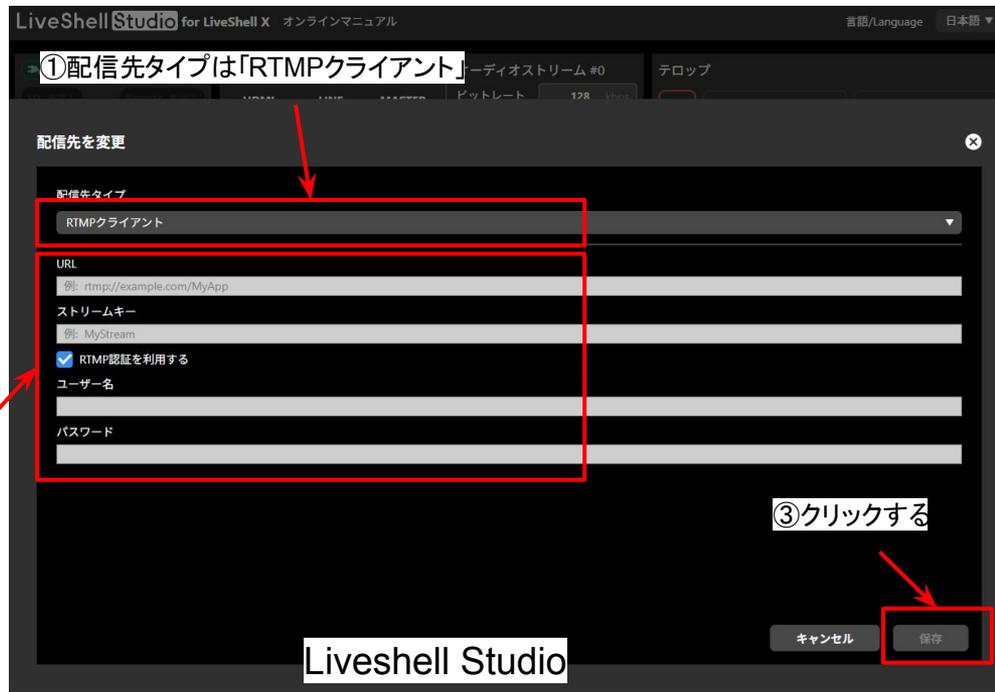


②「RTMP認証を利用する」にチェックをし、配信先設定をコピー

公開ポイント	rtmp://live.visuamall.com/sns_410_live_origin
ストリーム名	live/1.stream
ユーザ名	shimada
パスワード	if

ムービーライブラリ

[視聴ページはこちら](#)





-配信設定をする-

必要により、画質、ビットレート、音声等の設定を行う

※H.264プロファイルはHigh以外(Main,Base)を設定してください。

画質

プリセット **画質優先, 2000kbps** 適用

ビットレート **1872** kbps

フレームレート **20** fps

キーフレーム間隔 **80** frame

縦解像度 **720px**

レート制御 **画質可変**

配信キューの長さ **3000**

コーデック (RTSP/録画/TS-UDPのみ) **H.264**

H.264 プロファイル **Main**

適用

音声

オーディオストリーム **#0**

AV同期調整 **0** ms

適用

アスペクトとクロップ

クロップ種別 **自動**

オーバースキャン率 **0** %

適用

LiveShell Studio for LiveShell X オンラインマニュアル 言語/Language 日本語

充電完了! HDMI 1080p

オーディオミキサー

オーディオストリーム #0

ビットレート **128** kbps

チャンネル **ステレオ**

オーディオストリーム #1

ビットレート **48** kbps

チャンネル **モノラル**

テロップ

一時停止画像に適用

チャンネル #0 停止

配信先: 配信先なし

同種状態 **停止**

フレームレート: 0/20fps

ビットレート: 0/2000kbps

画質

音声

アスペクトとクロップ

チャンネル #1 停止

配信先: RTMP: rtmp://live.vismall.com/sns_410_live_origin

同種状態 **停止**

フレームレート: 0/20fps

ビットレート: 0/2000kbps

画質

音声

アスペクトとクロップ

チャンネル #2 停止

配信先: 配信先なし

同種状態 **停止**

フレームレート: 0/20fps

ビットレート: 0/2000kbps

画質

音声

アスペクトとクロップ

開始ボタンをクリックする



配信中は回線状態と配信のフレームレート、ビットレートの情報が表示される

停止ボタンをクリックする



初期設定

配信設定



Liveshell Xの内容物を確認します。

Liveshell X本体にACアダプタ、HDMIケーブル(カメラ接続)、有線LANケーブルを接続します。

※HDMIケーブル、有線LANケーブルは内容物に含まれていないので別途ご用意ください。



内容物一覧

- LiveShell X本体 × 1
- 無線LANアダプタ × 1
- 専用ACアダプタ × 1
 - ※Aタイプ(日本・米国向け) /
 - SEタイプ(欧州向け) /
 - BFタイプ(イギリス向け) ケーブル 各 × 1
- 設定ケーブル × 1
- LiveShell Xクイックセットアップガイド × 1



Liveshell X本体の配線接続は背面にあります。

各種アダプタ、ケーブルを接続し、Liveshell X本体がネットワークに接続可能な環境を整えます。

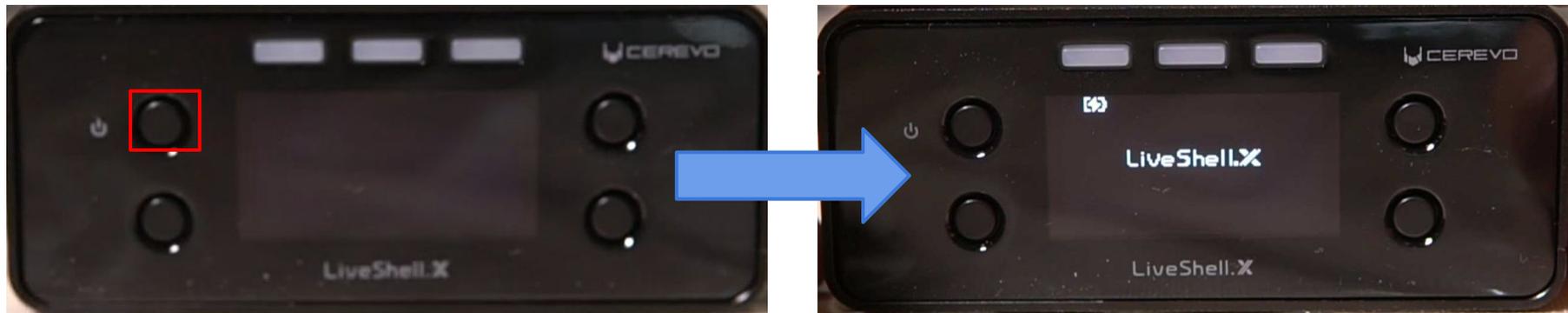




-Liveshell X本体 の準備-

Liveshell X本体がネットワークに接続可能な環境が整ったら電源を入れます。

※電源は下記赤枠のボタンを長押しすることで起動します。





Dashboardで設定したチャンネルを選択します。

初期設定、ソフトバンクで設定している場合は真ん中の1のボタンを選択します。



続いて、Liveshell X本体左下のボタンを2度押します。

1度目は配信制御メニューとなり、2度押すことで配信が開始となります。

配信中は上部のチャンネルがブルーに点灯します。



右下のボタンを1度押すと配信が停止します。
停止中は上部のランプは点灯しません。



フロントパネルから、右下のボタンを2回押します。
IPアドレスが表示されるので、PCのブラウザからそのIPアドレスを入力してアクセスします。
下記例では<http://192.168.1.54/>にアクセスします。



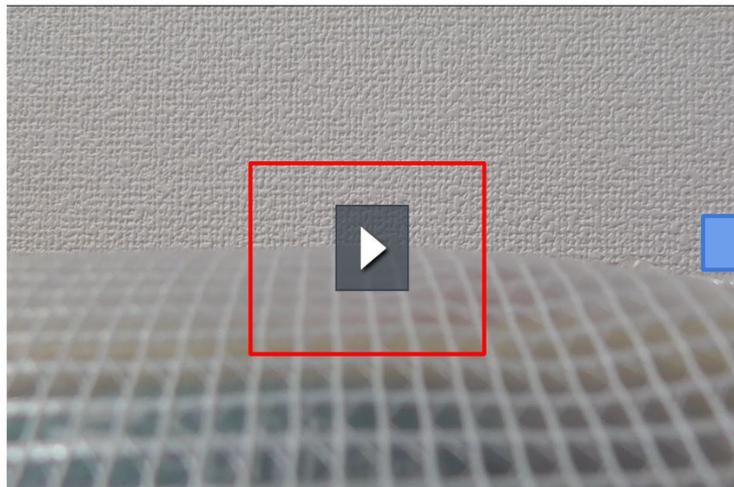
配信先を設定したチャンネルの「開始」ボタンをクリックする
下記例ではチャンネル#1



配信中は回線状態と配信のフレームレート、ビットレートの情報が表示される



ムービーライブラリにログインし、【ライブ動画一覧・編集】にある【再生】ボタンをクリックし、再生します。
※初期設定から設定している場合は1度リロードし1分程、時間を空けていただくと正常に動作致します。
[再生ボタン]をクリックし、ライブ映像が配信されたら完了となります。



ライブチャンネル名	live_1
公開ポイント	
ストリーム名	



停止ボタンをクリックする





※Liveshell X本体の電源OFFの方法

Liveshell X本体右上のボタンを2度押すと電源メニューになります。

さらにLiveshell X本体の右下のボタンを2度押す事で電源がOFFになります。

